

[076] 語文研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10189>

出版情報：語文研究. 76, 1993-11-25. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼平成五年度九州大学国語国文学総会並びに研究発表会

於九州大学 平成五年六月六日(日)

兼方本『日本書紀』に於ける格助詞「の」と「が」

—待遇表現的価値をめぐって—

中世室町期に於ける「擬可能動詞」について

「人笑はれ」と「面伏」

—『源氏物語』と『栄華物語』を中心に—

富小路貞直と加藤千蔭

坂口安吾の初期のファルス作品について

長崎県島嶼部のアクセント

促音に関する音楽結合上の制限について

「花の林をうしとなりけり」考

—『伊勢物語』第67段の解釈—

金剛寺藏『和漢朗詠集』について

寿貞尼論をめぐって

▼第四十三回西日本国語国文学会

於大分大学 平成五年九月二十五日(土)・二十六日(日)

中世後期のコソの係り結びについて

「おほはらの里」と「おほはらの山」

—『新古今集』の能宣の贈答歌—

賀茂季鷹の生涯

吉本 龍馬

青木 博史

川原田祐子

盛田 帝子

佛石 欣弘

二階堂 整

高山 倫明

後藤 康文

後藤 昭雄

大内 初夫

矢毛 達之

福田 智子

盛田 帝子

『今とりかへばや』と「宇治」

—伊勢物語四十六段をめぐって—

辛島 正雄
(以上、九州大学関係者のみ)

▼卒業論文構想発表会

於九州大学文学部国語国文学研究室

平成五年十一月六日(土)

平成六年度九州大学国語国文学会総会並びに研究発表会のお知らせ
日時 平成六年六月五日(日)
場所 九州大学文学部

※研究発表会ご希望の方は、発表題目を明記の上、九州大学国語国文学会宛、平成五年四月二十八日(木)までにお申し込み下さい。

執筆者紹介

今井 源 衛 梅光女学院大学客員教授

花田 俊 典 九州大学教養部助教授

川平 敏 文 九州大学大学院(修士課程)

盛田 帝 子 九州大学大学院(修士課程)